

School Library

No. 7

さいたま市立桜木中学校

平成 28 年 11 月 24 日

前期図書委員会の活動

10月18日(火)までの前期図書委員会の活動を報告します。まず昼休み・放課後の図書当番では、みなさんが本をスムーズに借りられるように貸出手続きをしたり、本を本棚に戻す配架という作業を行いました。また当番に加えて、移動図書館、放送、ポスター等の掲示、おすすめ本コーナー、ビブリオバトル、アンケート、9月下旬から10月中旬までは「桜木秋の本祭り」といった活動にも取り組みました。

10月18日(火)までの貸出し数は2,067冊、来館者数は3,002人でした。年間貸出し冊数目標の5,250冊までは残り3,183冊です。「本は友達 目標5250冊～心躍る本との出会い～」を目標に、後期図書委員だけでなく、桜木中生みなさんでたくさん本を借りましょう。

小学校の本が中学校に！

現在図書館には、桜木小学校と上小小学校の子ども100選や人気の図書が図書館にきています！これは図書館間での小中連携、秋の読書週間の取組として実施しています。図書館に特設コーナーがあり、貸出しも可能です。懐かしい本がたくさんあるかもしれません。図書館に足を運んでみてください。

ビブリオバトル参加者募集中！

11月30日(水)まで、ビブリオバトルの参加者を募集しています。ビブリオバトルとは、自分の好きな本やおすすめ本を制限時間内にアピールし、最終的には1位の本を決めるというものです。本が好きな人やビブリオバトルに興味がある人等々、どなたでも参加できます。ぜひ、挑戦してみてください。

開催日：12月15日(木)、12月16日(金)の昼休み(予定)

開催場所：図書館

応募方法：図書委員が持っている応募用紙に必要事項を記入して、11月30日(水)までに図書委員に提出してください。

注意事項：紹介する本は、桜木中学校図書館、自宅の本のどちらでもかまいません。漫画などの発表にふさわしくない本は、ご遠慮ください。

先生方のオススメ本紹介

先月号に引き続き、先生方のオススメ本紹介を掲載します。

K T先生

『リトルターン』 ブラック・ニューマン/集英社



身体に異常がないのに、ある日突然飛べなくなってしまった鳥(リトルターン)が、再び飛ぶために旅をする話です。みなさんは行き詰ったり、今までできていたことが急にうまくいかなかった経験はありませんか? 苦しくなった時に、ぜひ読んでほしい1冊です。

K K先生

『American Pie』 ケイ・ヘザリ/日本放送出版協会

この本の著者はかつてNHKラジオ「英会話」に出演していたアメリカ人です。アメリカ人としての目を通して見た日本人と日本文化あるいはアメリカ人とアメリカ文化。日常生活のさりげない出来事に見る日米の文化比較を平易で読みやすい英語で書かれています。特に受験生の3年生にお勧めです

T S先生

『ホワイトアウト』 真保裕一/新潮社

映画化もされた作品です。日本最大の貯水量を誇るダムが占拠され、住人のすべてが人質になる。このピンチを救ったのは??アクションサスペンス。

*裏面へつづきます。

NKD先生

『ドラゴン桜公式副読本 16歳の教科書』
7人の特別講義プロジェクト&モーニング編集部/講談社

当代きっての特別講師7人が自分のこれまでの人生を踏まえながら「なぜ学び、なにを学ぶのか」に答える特別講義。これからの人生に元気と勇気をもらえます。

SN先生

『西の魔女が死んだ』 梨木香歩/新潮社

中学に進んでまもなくどうしても学校へ足が向かなくなったマイは「西の魔女」ことおばあちゃんの下で修業をする。大切なことは「何でも自分で決める」ということ。おばあちゃんの厳しさと優しさを受けて悩み成長するマイが印象的です。2008年に映画化されています。

ID先生

『くちびるに歌を』 中田永一/小学館

九州にある五島列島にある小さな中学校の合唱部の物語。登場人物のそれぞれの視点から書かれていて物語が進んでいきます。映画化もされているので、興味がある人は是非観てください。

YN先生

『サムソン先生のダジャレ英語学習帳』 よしながこうたく/長崎出版

英単語は誰かが教えてくれるものではありません。自分なりの覚え方で自分のものにしていかなくてはなりません。「ありがあーんとあくびする」給食番長のよしながさんのイラストで楽しみながら単語を覚えられる本です。

IWK先生

『死をもちて赦されん』（修道女フィデルマシリーズ）
ピーター・トレメイン/東京創元社

7世紀のアイルランドを舞台に国王の妹で、裁判官、弁護士の資格を持つ美貌の修道女フィデルマを主人公としたシリーズです。当時のアイルランドの社会を丹念に調べ書かれているので、まるで目の前に教会や人々の姿、暮らしぶりが見えるように生き生きと展開しています。推理小説ですが、誇り高きフィデルマの頭脳明晰な謎解きのおもしろさとともに、王にも決してひるまない強い意志に引きつけられます。

K先生

『絵くんとことばくん』 天野祐吉/福音館書店

お小遣いアップを目指す主人公の男の子が文字やイラストを駆使して考えをめぐらせる物語です。絵本ですが国語に役立つ要素山盛りです。ぜひ読んでみてください。

SW先生

『時生』 東野圭吾/講談社

主人公がタイムスリップして過去に戻り、自分の人生について考える、ちょっとSFチックな物語。最後5ページに感激！



*次号へつづきます。